

好奇心のトビラ通信

仕事編

いつもお世話になっております。公設塾 minetoです。毎週水曜日に行われている好奇心のトビラ授業の様子を、テーマごとにお送りしていきます！今回は「仕事編」での学びや塾生の様子をお届けします。

CONTACT

美祿市公設塾mineto

Tel 0837-53-0311

kousetsujuku.mineto@gmail.com

仕事編の授業内容

「職業・時間・考え方」3つの観点で、仕事について探求！

「好きなこと」×「得意なこと」で自分がやってみたい仕事を考えるワークも実施しました！

第1回授業のテーマは、「仕事とは何か？」。世の中にはどんな仕事があるか、仕事にどれだけの時間を費やすか、仕事を充実させるためにどう考えれば良いかについて学びました！

第2回授業は「仕事の歴史～なんのために働く？～」をテーマに、仕事の価値観がどのように変化してきたのかを学びました。また、仕事研究や自己分析を行い、塾生自身の仕事の価値観についても考えていきました。

第3回授業のテーマは「仕事ライフを体験しよう」。仕事人生を体験できるロールプレイングを行いました。仕事や人生の偶発性を体験しながら、自分の人生をどうデザインするのかを考え続けることが大切であることを学びました。

“人生の達人”の回は、人文科学・社会科学・自然科学の各分野から講師をお招きしました。

人文科学からは、秋吉小学校助教諭の三上翼さんをお招き。大学卒業後、海外で音楽を学んだのちに、小学校の先生をされています。自分自身と向き合う中で、現在は「自分のなりたいもの」ではなく「自分の好きなもの」をじっくりと追求し続けている、というお話を伺いました。

社会科学からは、織井敬太郎さんをお招き。ウェルネスブランドKOSelig JAPANでご活動されるだけでなく、福岡県太宰府市を中心に、街づくりに携わっていらっしゃいます。「自分が



大切にしていることは“パッション”が感じられるかどうか。自分の大切な“志事”を見つけてほしい。」というメッセージをいただきました。

自然科学の分野からは、美祿市役所世界ジオパーク推進課の小原北士さんをお招き。大学で勉強をするうちに、最初の興味とは違う分野に興味を持ち、現在はそれを仕事にされています。“好き”をそのまま仕事にすることの難しさや、“好き”を仕事にするために、今は苦手な分野とも向き合っているというお話を伺いました。

お話を伺ったあとは、進路の悩みや仕事の価値観について、人生の達人の方々とディスカッション。授業後にも、自分から講師の方に質問しに行くほどの盛り上がりでした！

気づき/学び

塾生が授業後に書いた感想を一部抜粋

「起業をするには、最初は数万円あれば良い」ということを聞いて、思ったよりも起業はしやすいのだと思った。会社を経営するということが興味を持った。



人生には選択肢がたくさんあることを知って、世界は広いと思った。もっと自分の考えを言えるようになりたいと思った。



自分は収入や残業をしても、職場の雰囲気を大事にしたいということがわかった。人生の達人のお話を聞いて、楽しくなくても、納得するまでしてみる大切だと思った。



will/can/mustを使って、自分に合った仕事を見つけたいです。結局1日何時間働くのがベストなのかと思った。



人生の達人のお話を聞いて、なんでこんなすごい人が美祿にいるのかなと思った。どうしたら安定した仕事に就いた上で、いい感じの人生を送れるか知りたい。



自分の中の小さな心情に気づくだけで、自分のやりたいことを見つけられたり、興味のある仕事に就く事につながっていくと思った。やりたくないことのモチベーションを上げるためにどうすればいいか気になった。



次回のテーマ

◎次のテーマは「地球編」

私たちが当たり前で生活している地球。その環境が存在しているのは、とてつもない奇跡の積み重ねの結果です。そんな地球の最大の謎である「生命の誕生」と「進化」に焦点を当てて、探求していきます！

人生の達人の回では、秋吉台自然動物公園サファリランドより、講師をお呼びする予定ですので、お楽しみに！

